

令和2年8月吉日

東京リコーダー教育研究会 関係各位

東京リコーダー教育研究会
会長 富山 和幸

新体制による会の運営について

盛夏の候、本会関係各位におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルスへの諸対応にともない、学校関係者には音楽授業や部活動、また一般愛好家の方々には演奏活動において、大変なご苦勞をされていることと心痛いたします。

さて、昨年12月に開催いたしました第48回リコーダーコンテスト（以下、コンテストと表記）には多くの方々に参加出場いただき、ありがとうございました。また、当日実行役員として尽力頂いた方には、重ねて感謝申し上げます。

開催にあたり、コンテスト要項内に「コンテストは今回を以て終了」との内容が記載されておりました。背景には本会の運営体制等への諸課題がございました。

要項の公表後、このことにつきまして、本会へ「会の存続」や「コンテスト等の継続」について多数のご意見をお寄せ頂きました。

そこで、本会は、会やコンテスト等の存続を希望する会員により役員を一新し、新たな体制で会を運営する事といたしました。

今後においても本会やコンテスト等に対する皆様の熱い気持ちに応えるべく、役員一同、透明性のある運営を心がけるとともに、上部団体であります全日本リコーダー教育研究会との連携を図っていく所存であります。関係各位におかれましては、変わらぬご指導ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

本会は新たな時代を迎えましたが、初代会長の故・徳山 博良氏をはじめ、関係の皆様方が築き上げた良き伝統や熱き思いを継承するとともに、これからの本会の発展にご一緒頂ける皆様の参加・参画を心よりお待ちしております。

敬具